※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０３

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	Study-Up ノート　Ⅰ＋A（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基本的な内容をしっかり押さえたうえで、基本的な計算技術を定着させます。また、発展問題や応用問題にも取り組み、大学入試で実際に出題された問題などにも挑戦していきます。
・授業には、ノートと問題集、過去の教科書を用意してください。
・問題集の問題をまず自分で解いてみましょう。ただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書くようにしましょう。また、各自答え合わせをしてください。答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知るための大切なものです。
・授業中に配布するプリント類の保管をきっちりして、考査前の学習に役立てましょう。また、課題は、定期的に提出してもらいます。自分の力でしっかり取り組みましょう。

2　学習の到達目標

・数Ⅰ、数 A の基本的な概念を理解するとともに、数学的に表現・処理したりする技術を身に着ける。
・上記範囲における融合問題にも対応できるような応用力を身につける。
・論理的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に着ける。
・数学の良さを認識し積極的に活用しようとする態度、粘り強く考え数学的に判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返り考えを深め、改善しようとする態度や創造性の基礎を身に着ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・一通り学んだ数Ⅰ、数 A、の内容を復習し、全体的かつ包括的な知見を獲得する。その結果、基本的な概念、原理・法則などを体系的により深く理解し、数学的に表現・処理したりする技能を身に着けている。	・さまざまな問題に対して多面的、発展的な思考と判断を用いた数学的な見方や考え方を身に着けている。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	数学Ⅰ	数と式 2次関数	a:基本的な計算技術が身についている。 b:日常の事象などを数学的に捉え問題を解決し、他者と協力することにより他者の思考を理解し、自らの考えも表現し相互理解をしようとしている。 c:問題演習により成功体験を積み重ね、数学の良さを認識する。応用問題や大学入試問題に取り組み、その過程について評価・考察している。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ノート プリント	ノート プリント レポート
	数学Ⅰ・数学A	集合と命題 場合の数と確率 データの分析	a:基本的な計算技術が身についている。 b:日常の事象などを数学的に捉え問題を解決し、他者と協力することにより他者の思考を理解し、自らの考えも表現し相互理解をしようとしている。 c:問題演習により成功体験を積み重ね、数学の良さを認識する。応用問題や大学入試問題に取り組み、その過程について評価・考察している。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ノート プリント	ノート プリント レポート
２学期	数学Ⅰ	図形と計量	a:基本的な計算技術が身についている。 b:日常の事象などを数学的に捉え問題を解決し、他者と協力することにより他者の思考を理解し、自らの考えも表現し相互理解をしようとしている。 c:問題演習により成功体験を積み重ね、数学の良さを認識する。応用問題や大学入試問題に取り組み、その過程について評価・考察している。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ノート プリント	ノート プリント レポート

※令和４年度以降入学生用

	数学A	図形の性質	a:基本的な計算技術が身についている。 b:日常の事象などを数学的に捉え問題を解決し、他者と協力することにより他者の思考を理解し、自らの考えも表現し相互理解をしようとしている。 c:問題演習により成功体験を積み重ね、数学の良さを認識する。応用問題や大学入試問題に取り組み、その過程について評価・考察している。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ノート プリント	ノート プリント レポート
3学期	数学A	数学と人間の活動	a:基本的な計算技術が身についている。 b:日常の事象などを数学的に捉え問題を解決し、他者と協力することにより他者の思考を理解し、自らの考えも表現し相互理解をしようとしている。 c:問題演習により成功体験を積み重ね、数学の良さを認識する。応用問題や大学入試問題に取り組み、その過程について評価・考察している。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト ノート プリント	ノート プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度